



ホンジュラスからはるばる茶臼山へ研修に！！！！

去る5月13日、ホンジュラス国立大学生、テクシガルバ市役所職員総勢15名(通訳及びガイド2名を含む)の方々が地すべりの研修で長野県を訪れ、当所が所管する茶臼山地すべり区域へも立ち寄られました。当日は、晴天で大変暑い日でしたが約1時間 蓬田所長の説明を我々以上に熱心に聞いておられました。



最初に地すべり地の下端、堤防の上でパネルを用いて茶臼山地すべりの大きさ、その歴史、対策の説明を行いました(写真:左)。その後区域内で施設や恐竜園として活用している様子を見ました(写真:下)。

「まだ地すべりが広がるのではないか？」等質問もあり、ホンジュラスの方の砂防、地すべりへの関心の深さを感じました。

バックの風景は、6月5日に行われる「植樹祭」の会場です。草も刈られ、きれいになっています！
(byもぐらのサー防)



長野県砂防課のマスコット
“サー坊”



最後に、記念撮影。通訳の方からほとんど大学生と聞いて少し驚きましたが、皆さんに「グラシアス！」と感謝され感激しました。

・・・以上飯島でした。ではアミーゴ

